

かんたん設定マニュアル (1)

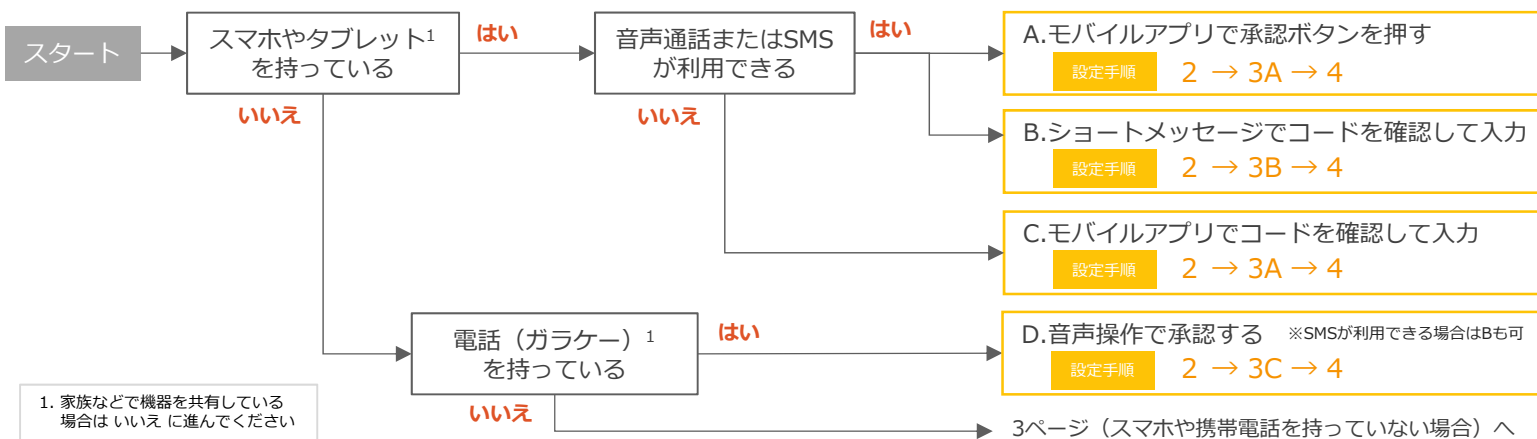
IMCアカウントの多要素認証とは？

- ✓ IMCアカウントは（学生の場合）**学生番号の最初の英字を小文字にしたもの**，（職員の場合）**自分で作成した英数字3-8文字の文字列** です
- ✓ **広大メール**，**VPNアクセス**や**Microsoft365**，**Teams**などのログインで利用しています
- ✓ 学外からアクセスしたときに2要素目（パソコンとは異なる機器）による認証が必要になります

設定方法説明ページ
(IMCアカウント)

設定は2要素目として利用する機器によって異なります。スマートフォンや電話などの2要素目となる機器を手元にご準備ください。

1 2要素目の認証方法を決める



2 パソコンで多要素認証の有効化申請をする

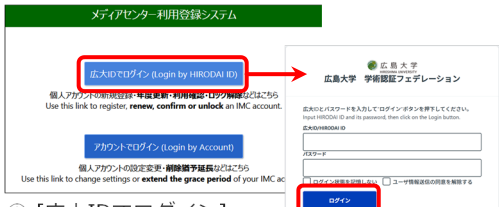
※既に有効化されている場合は、3へ

パソコンのブラウザで **メディアセンター利用登録システム** にアクセスし「**広大IDでログイン**」して申請します。

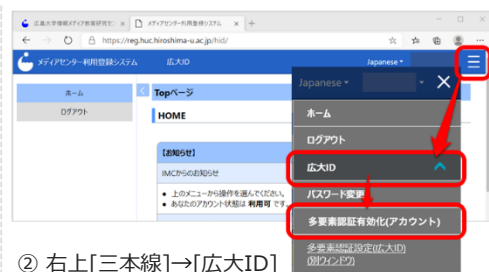
(職員番号/学生番号/利用登録番号)

<https://reg.huc.hiroshima-u.ac.jp> URLにアクセス

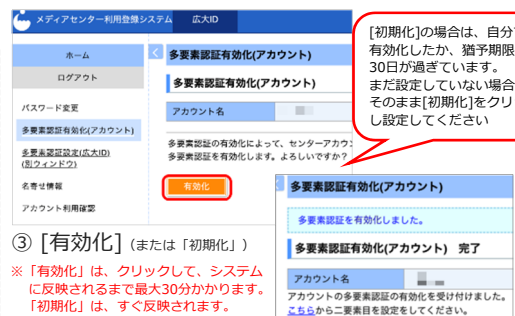
「メディアセンター利用登録システム」



- ① [広大IDでログイン]
→ 広大IDとパスワードを入力し[ログイン]
【学外ネットワークからログインした後「多要素認証が設定されていません」が表示された場合は、広大IDの多要素認証を先に設定してください。】



- ② 右上[三本線]→[広大ID]
→[多要素認証有効化(アカウント)]
(既に「有効化」の場合、[多要素認証初期化(アカウント)]になります)



- ③ [有効化] (または「初期化」)
※「有効化」は、クリックして、システムに反映されるまで最大30分かかります。「初期化」は、すぐ反映されます。
- ④ 有効化完了画面の[こちら]から2要素目の設定3へ (初期化完了)

3A モバイルアプリで設定する

アプリをダウンロードして設定画面に表示されるQRコードを読み取ります。

※「C. モバイルアプリでコードを確認して入力」の場合は【別の認証アプリを使用します】を選択してください



ダウンロード



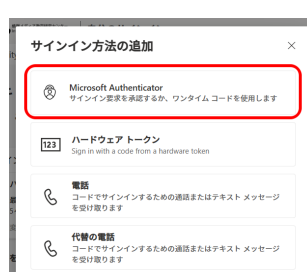
- ① [Microsoft Authenticator]をインストール

※すでにインストールしている場合はスキップして②へ

<https://mysignins.microsoft.com/security-info>

- ② パソコンでMicrosoft365の「セキュリティ情報」にIMCアカウントとパスワードでサインイン
→ [+ サインイン方法の追加]

※【詳細情報が必要】の画面が表示された場合は「次へ」→④へ



- ③ [Microsoft Authenticator]を選択



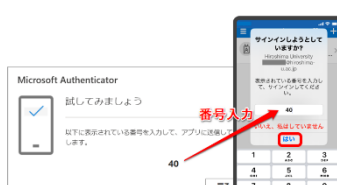
- ④ [次へ]
- ⑤ アカウントのセットアップの画面が表示されたら[次へ]



- ⑥ スマホアプリを起動
→ + (アカウント追加)
→ 職場または学校アカウント
→ [QRコードをスキャン]



- ⑦ スマホに項目が追加されたら[次へ]



- ⑧ パソコンの画面に2桁の番号が表示されたら、スマホアプリに番号を入力し[はい]



- ⑨ 「通知が承認されました」と表示されたら[次へ]

スマホアプリが利用できない場合に備えて
スマホの電話番号も登録しておきましょう

3B または 4 へ

かんたん設定マニュアル (2)

3B ショートメッセージで設定する

SMSでコードを受け取る電話番号を指定して確認します。

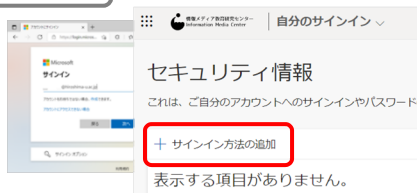
「セキュリティ情報」

<https://mysignins.microsoft.com/security-info>

↓ 有効化申請④から

- ① パソコンでMicrosoft365の
[セキュリティ情報]にサインイン
→ [+ サインイン方法の追加]

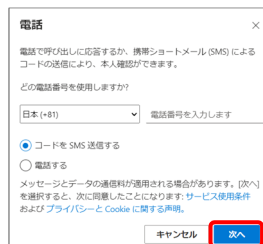
※ [詳細情報が必要] の画面が表示された場合は、「次へ」
→ 左下の[別の方法を設定します]



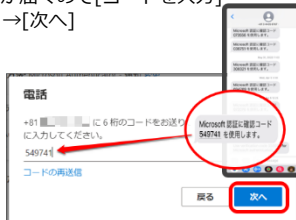
- ② [電話]を選択



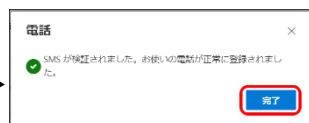
- ③ [国/地域]を選択[電話番号]を入力
→ [コードをSMS送信する] → [次へ]



- ④ 登録した電話番号 (携帯やスマホ)に
確認コード(SMS:ショートメッセージ)
が届くので[コードを入力]
→ [次へ]



- ⑤ 「SMSが検証されました。お使いの
電話が正常に登録されました。」
と表示されたら [完了]



4 へ

3C 電話の音声操作で設定する

音声操作を受ける電話番号を指定して確認します。

「セキュリティ情報」

<https://mysignins.microsoft.com/security-info>

↓ 有効化申請④から

- ① パソコンでMicrosoft365の
[セキュリティ情報]にサインイン
→ [+ サインイン方法の追加]

※ [詳細情報が必要] の画面が表示された場合は、「次へ」
→ 左下の[別の方法を設定します]



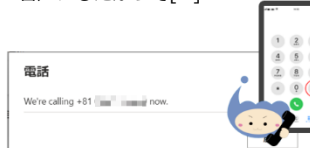
- ② [電話]を選択



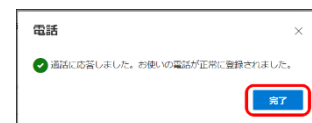
- ③ [国/地域]を選択[電話番号]を入力
→ [電話する] → [次へ]



- ④ 登録した電話番号 (携帯や固定電話、
スマホ)にMicrosoftから音声電話が
かかってくるので
音声にしたがって[#]



- ⑤ 「電話に応答しました。お使いの
電話が正常に登録されました。」
と表示されたら [完了]



4 設定後の動作確認をする

一旦サインアウトして、ブラウザを終了してから、実際に多要素認証の動作を確認します。

- ◆ 多要素認証は、学内からのアクセスではスキップされますので、動作確認は、学外ネットワークからしますが「セキュリティ情報」にアクセスすると学内ネットワークからでも確認ができます
- ◆ 多要素認証は、[有効化]申請してから最大30分後に、学外ネットワークからシステムアクセスした時に動作します



- ① 「セキュリティ情報」のページの右上のプロフィール画像
から [サインアウト] をクリックし、サインアウト後に
ブラウザも終了する

URLにアクセス [セキュリティ情報]

<https://mysignins.microsoft.com/security-info>

[アプリのプッシュ通知]



- ③ 設定した2要素目での認証を実施

[SMSによるコード入力]



セキュリティ情報

これは、ご自分のアカウントへのサインインやパスワードの再設定に使用するものです。

最も適したサインイン方法を使用しています。

最も適したものの使用できない場合はサインイン方法: Authenticator アプリまたはハードウェアトークン コード

+ サインイン方法の追加

電話

Microsoft Authenticator

多要素認証 (MFA) をプッシュする

iPhone 12

承認アプリ

承認ベースのワンタイム パスワード (OTP)

デバイスを接続した場合は サインアウトしてください

- ② パソコンでMicrosoft365の
[セキュリティ情報]のページにアクセスし
IMCアカウントとパスワードで[サインイン]

- ④ セキュリティ情報のページ
が表示されれば、設定及び
サインインも完了

かんたん設定マニュアル (3)



多要素認証設定後の2要素目の追加や変更方法

多要素認証設定後に設定を変更する場合は、Microsoft365のポータル「セキュリティ情報」から行います。

① Microsoft365にログイン

→ 左下のプロフィールアイコンをクリック

→ アカウントを表示

→ セキュリティ情報 > [更新情報]

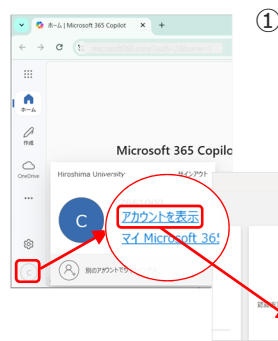
※学内ネットワークから「セキュリティ情報」にアクセスすると多要素認証を聞いてくる場合があります。その場合は認証してからアクセスしてください。

② 2要素目を追加する場合

[サインイン方法の追加] を選択

・登録した電話番号を変更する場合

電話番号の欄で[変更]を選択して再設定



◆ 2要素目で認証できない場合は「[アプリの再設定方法 \(IMCアカウントの多要素認証\)](https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/services/mfa/mfa4imccount/mfa-imc-app-resetting/)」をご参照ください。

(<https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/services/mfa/mfa4imccount/mfa-imc-app-resetting/>) ← クリックすると、ページにアクセスできます

メールソフトをご利用の方は必ずご確認ください

広大メール (Microsoft365 Exchange Online) は、**先進認証 (別名 : OAuth2.0)** に対応しています。

多要素認証設定後にメールソフトを利用する場合は、**先進認証設定の設定が必要**になります。設定変更を行わない限り、メールの送受信はできません。

先進認証は、従来のID・パスワードを利用した認証 (基本認証) におけるセキュリティ上の問題を解決するため、アクセストークンとよばれる仕組みを利用してより高いセキュリティを確保した認証方式です。

先進認証に対応したメールソフトを利用することで、**多要素認証に対応したメールアクセスが可能**になります。

先進認証に対応したメールクライアントまたは、最新のマイクロソフト・Apple製メールクライアントの利用と設定にご協力をお願いします。

先進認証に対応したメールクライアント (2021年10月時点)

iOS/Android版Outlookアプリ, macOS/iOS標準メールクライアント, Thunderbird(78.3.1以降), Becky! Internet Mail (v2.75.02以降) など

OAuth2.0に対応したThunderbirdの設定方法をメディアセンターのホームページで紹介しています。

メディアセンターホームページ

→ すべてのサービス

→ 広大メール

→ メールソフト

→ Thunderbirdの設定例



② こんなときは？

● 現在の設定状況を確認する方法はありますか？

✓ 学外ネットワーク (自宅やスマホのテザリング, eduroamなど) からMicrosoft365にログインする際、2要素目を聞かれる場合には多要素認証が有効になっています。

● 多要素認証を設定したら広大メールの送受信ができなくなりました。どうしたらよいですか？

✓ 先進認証に対応していないメールソフトではメールの送受信ができません。
上に記載した「メールソフトをご利用の方は必ずご確認ください」も確認してください。

● スマホを機種変更した、誤ってアプリを削除してしまった場合はどうすればよいですか？

✓ 再設定が必要です。「多要素認証設定後の2要素目の追加や変更方法」または「◆2要素目で認証できない場合」を参考に再設定してください。

● 不具合が出たため、多要素認証を一旦無効化したい場合はどうすればよいですか？

✓ 無効化はできませんが、初期化することが可能です。「2. パソコンで多要素認証の申請を行う」の手順で [多要素認証初期化(アカウント)] を選択し、再設定してください。



メディアセンターFAQサイトに詳細を掲載しています

△ スマホや携帯電話を持っていない場合の対応について

使用するパソコンのWebブラウザの拡張機能を利用して多要素認証を行うことができます。

パソコンにログインパスワードを設定して、第三者が利用できないようにしっかり管理されている場合のみご利用ください。

設定方法に関するFAQページ

https://help.media.hiroshima-u.ac.jp/index.php?solution_id=1170